

日本市場向け軌道陸上兼用高所作業車 「AT-150DW」を発売

株式会社タダノ（本社：香川県高松市、代表取締役社長：氏家 俊明）は、軌道陸上兼用高所作業車「AT-150DW」を2023年10月16日（月）より発売いたします。



AT-150DW

開発コンセプト

軌道上における保守点検・メンテナンスに活躍する新モデル「AT-150DW」を開発しました。車両総重量8トン未満で中型免許（8t 限定）での走行ができ、最大地上高 15.1m、最大作業半径 13.5m での高所作業を可能とします。軌道上での作業性を向上するオンレール性能を備え、最適な作業ポイントへアプローチ可能なバケットタイプを採用しました。スムーズな載線から離線を可能にする多彩な機能装備し、限られた時間での作業をサポートします。

特徴

■ 中型免許（8t 限定）対応

車両総重量を 8t 未満に抑え、中型免許（8t 限定）での運転可能としました。コンパクトな車体でありながら、最大地上高 15.1m、最大作業半径 13.5m の作業を可能とします。

■バケット採用

多様な現場のニーズに答えるため、スムーズな作業ポイントへのアプローチを可能にするバケットタイプを採用しました。

■オンレール性能搭載

作業時でも揺動フレームを固定することで安定した状態を保ち、オンレール作業の性能を大きく向上しました。また、前オンレール+後アウトリガ性能を追加し、多様な作業スタイルに対応します。

■山側、谷側自動切換え機能

山側性能と谷側性能を自動で切り替え、カント上での作業効率を向上します。

■スムーズな載線・離線

車両中央付近の転車台により、スピーディな載線・離線を可能にします。さらにオプションの回転ベース回転装置を搭載することにより、車両の下に入ることなく、安全に格納作業を可能とします。

概要

製品名： AT-150DW

販売価格： 4,230 万円 [税別] (装備等により異なります)

発売日： 2023 年 10 月 16 日

販売目標台数： 年間 15 台

製品ページ

<https://www.tadano.co.jp/products/rr/at-150dw/index.html>

株式会社タダノについて

1955 年に日本初の油圧式トラッククレーンを開発し、建設用クレーンのトップ企業として業界を牽引。常に時代のニーズを捉えた製品開発に力を入れ、LE (Lifting Equipment) 事業で世界ナンバー 1 を目指しています。1990 年に FAUN 社、2019 年に Demag ブランドのクレーン事業を買収し、さらなるグローバル化に取り組んでいます。

また、地域社会・国際社会発展への貢献と地球環境の保全に役立つ事業活動を推進し、すべてのステークホルダーの期待に応え、「世界に、そして未来に誇れる企業」を目指しています。

【会社概要】

会社名：株式会社タダノ

所在地：香川県高松市新田町甲 34 番地

代表者：代表取締役社長・CEO 氏家 俊明

設立：1948 年 8 月 24 日

URL：<https://www.tadano.co.jp/>

事業内容：建設用クレーン、車両搭載型クレーン及び高所作業車等の製造販売

【本リリースに関するお問い合わせ先】

株式会社タダノ グローバル事業推進部

TEL：03-6811-7125

e-mail：marketing.communications@tadano.com